

リーグ戦開催にあたっての基本方針

2022年度リーグ戦開催にあたり、主催者として、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための基本方針を「ガイドライン」として定め、その内容を示し、感染防止対策を実施します。

選手・スタッフはもとより、大会運営委員、審判員は、感染予防策・安全対策体制を構築するとともに、大会開催にあたってのガイドラインに沿って大会を開催します。

原則としては、公益財団法人日本バスケットボール協会（JBA）「活動再開に向けたガイドライン」に基づき、また、各チームが所属する大学の指示に従い対応します。

主催者としては、学生の安心、安全を最優先して大会を運営することとします。

有観客を原則として実施します。

感染防止対策を徹底するとともに、入場者を掌握して会場への入場を認める。

参加者は、会場への行き帰りおよび体育館内では常時マスクを着用し、参加同意書と健康チェックシートを提出すること、そして体調がすぐれないときや発熱が認められるときは、参加を見合わせることとします。

新型コロナウイルスの感染状況や大会開催時に感染が確認された場合、大会の開催可否を検討し、大会の継続が困難と判断した場合には、競技方法や日程を変更、中止など、理事会で審議し決定することとします。

新型コロナウイルス感染症に罹患した場合は速やかに主催者である関西女子学連に報告することを義務づけます。

参加する各チーム、スタッフはじめ、関係各位のご理解とご協力をお願いします。

2022年7月16日

関西女子学生バスケットボール連盟